

構内立入禁止の解除後における課外活動の再開について
「徳山大学 課外活動ガイドライン」

2020.5.28 学生生活委員会

山口県に対する政府の緊急事態宣言は、令和2年5月14日付で解除され、これを受けて、山口県から大学等への施設の使用制限等の協力要請も解除されました。こうした状況から、本学も、限定的・段階的に6月1日(月)より課外活動の再開を認める方向です。そこで、本学では、感染リスクを考慮し、「課外活動ガイドライン」を策定しました。一方で、報道されているとおり第2波、第3波の感染拡大が今後起きる可能性もあります。今後も、**手洗い、咳エチケット(マスク着用)、ソーシャルディスタンスの徹底、「3つの密」を回避する等**、感染予防対策を行うようお願いします。

課外活動再開に関する留意事項について

本学としては、山口県の感染者発症の状況を総合的に勘案し、学生の健康確保を第一に考え、人数制限、活動時間、健康チェック、更衣方法など本学が定める感染拡散防止の留意事項に従った活動の再開を認めます。学生の皆さんは部活動等の課外活動の再開にあたって、文化系、運動系を問わずこのガイドラインの該当する部分を遵守し、感染症拡大防止に十分に配慮して行動して下さい。また、部活動等を指導する立場にある教職員においてはこれら留意事項を学生にしっかりと周知し、遵守させるようご指導のほどお願い致します。県内において感染者が増加する傾向が見られた場合、再度活動を自粛することもありますのでご了承下さい。

【留意事項】

1. 本人と保護者の意思を尊重した活動参加

学生本人の意思を尊重して、活動への参加を自主的に決めるように促すこと。保護者へは、学生を通じての確認や、同意書の提出を求めるなど、各部において適切と思われる手段を用いて同意を得ること。

* 参加しない学生が今後不利益を被らないようにすること

2. 健康チェックの徹底

参加学生は、朝起床時、クラブ活動開始前、夕食後に検温を徹底し必ず記録すること。少しでも体調に不安がある時は参加しないこと。練習中、少しでも体調に不安を感じる者については、速やかに帰宅させること。

3. 参加学生と活動内容の記録

各部において当日の参加学生の出席と活動内容を記録しておくこと。

4. 感染防止対策の徹底

1) 活動に当たっては、マスクの活用、手洗い・うがいの励行、換気など感染防止対策を可能な限り講ずること。

2) 移動時にはマスクを着用し、登下校時の公共交通機関の混雑を避けるため、開始・終了時間を弾力的に決定すること。

3) 更衣室等の混雑回避のための時間設定や部屋の確保を行うこと。特に部室等の閉鎖的空間で同時に多数が更衣したり、長居をしたりしないようにすること。

4) 活動時間は、可能な限り短時間とすること。

5) 活動内容を吟味すること(対人接触場面をできるだけ回避すること)。

- 6) 体育館・武道場・音楽室等、室内活動場所の換気を徹底すること。
- 7) 汗を拭くタオルなど共有や飲み物(ペットボトル等)の回し飲みをしないこと。また、多数の者が触れる用具(ボール等)を使用する場合は、手で目・鼻・口等を触らないように指導すること。
- 8) 汗・唾液などを拭いた掃除用具などの処理も適切に行うこと。
- 9) 複数の部活動が同一施設を利用する場合、部長(責任者)間で連携をとりできるだけ大人数が密集する事態を避けること。
- 10) 共用部分及び共用物の消毒については、原則として1日1回以上行うこと。(例:ドアノブ、手すり、スイッチ、ボール、ストップウォッチ等)

これらを念頭に置き、限定的・段階的課外活動の再開ステップを下記に示す。また、所属競技団体等のガイドラインも併せて参考にする事。

尚、活動再開を希望する団体は、「1.団体名」「2.学生代表者名」「3.部長名」「4.活動計画(日時等)」「5.自分たちで考えた感染予防対策」をワードファイルにて作成し、学生支援課へメールにて提出して下さい。形式・文字数は問いません。

限定的・段階的課外活動の再開ステップ

ステップ	文科系クラブ・団体	スポーツ系クラブ・団体
ステップ1 再開後 1～2週間	グループでの活動を再開(5名程度/1グループ) 数グループでの活動は、教室を利用する 県をまたぐ移動は自粛	グループ活動の再開(5名程度/1グループ) 数グループを編成し時間を分けて実施 接触の恐れのある対人プレーは避ける 県をまたぐ移動は自粛 対外試合(公式戦、練習試合等)や合同練習の禁止
ステップ2 再開後 3～6週間	通常とおり活動を再開	チーム活動を再開 段階的に対人プレーを実施 試合形式でのプレーも段階的に実施 段階的に合同練習も可能
ステップ3 再開後 6週間以降		通常とおり活動を再開 対外試合(公式戦、練習試合等)可能

【参考】日本スポーツ協会から示された「スポーツ再開に向けた感染拡大予防と熱中症予防について」(令和2年5月25日掲載)は、下記のとおりです。<https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4164>

今後、暑い日が続く中、これまでの新型コロナウイルス感染症対策と合わせ、熱中症予防対策が必要となります。特に、これまでの外出自粛の影響により体力の低下や暑さになれていないこと、そして、マスクをつけてスポーツを行うと熱放散が妨げられることから、通常よりも熱中症のリスクが高くなるので注意が必要です。

スポーツ活動の再開時は、以下についての配慮が必要となります。

- 1) 体力低下と暑熱順化に配慮する
- 2) 日頃の体調管理と体調チェックを徹底する
- 3) マスクを着用しない場合は周囲の人との距離を十分に空ける